

人間関係学部 人間文化学科

講師名	講義テーマ及び内容	テーマNo.
教授 入佐 信宏 (韓国・中国言語文化コース) IRISA, Nobuhiro	韓国語を学ぼう 韓国語は日本語と文法が似ていて、日本人には大変学びやすい言語です。講義では韓国語の基本的な文字と発音、簡単なあいさつや自己紹介の方法をわかりやすく説明します。	No.201
講師 遠藤 総史 (歴史地理コース) ENDO, Satoshi	交易の時代の海域アジア 世界の中心としての海域アジア。「長い16世紀」の好景気の中で東アジアと東南アジアは一体となり、世界中から様々な人やモノを惹き付け世界経済の中心として発展していく。	No.202
特任准教授 長 佳文 (英語英米文化コース) OSA, Yoshifumi	自分の英語で自分を発信しよう 自分の英語を使って多くの国々の人々と交流できるようにするために、今何を勉強し、どんなことを心がけたらよいかを一緒に考えてみましょう。	No.203
講師 尾崎 誉治 (日本語日本文学コース) OZAKI, Takaharu	量から考える日本語 私たちの身の回りにある、ことばを使ったさまざまな技術の根底には、ことばを量で捉える視点があります。このような視点からことばを観察することで、分かることやできることを紹介します。	No.204
准教授 鏑 武彦 (日本語日本文学コース) KAZARI, Takehiko	『百人一首』の世界 皆さんにもおなじみの『百人一首』には、日本の文化を理解するためにも、現代の人々が学ぶべき要素がたくさん詰まっています。知っているようであまり知らない『百人一首』について、いろいろな視点から講義します。	No.205
教授 蒲地 賢一郎 (英語英米文化コース) KAMACHI, Kenichiro	ことばを「観察」する ことばそのものを「観察」してみようという講義です。「あれ？」とか「おや？」とか思うところを探してみます。ことばの中に潜む論理性のようなものを、いっしょに考えてみたいと思います。	No.206
講師 金 文姫 (韓国・中国言語文化コース) KIM, Moonhee	ハングルを学んでみよう 韓国語の文字であるハングルの成立について説明し、ハングルの母音と子音を学んで、自分の名前を書いてみよう。	No.207
教授 宗 建郎 (歴史地理コース) SOH, Tatsuro	地域を知るー地域活性化と観光ー 今、日本各地で地域活性化が課題となっていますが、そもそも地域活性化とはどういうことでしょうか。ゆるキャラ？グルメ？SNS？地域を活性化させるためには、まず地域を知ることが必要なのです。	No.208

人間関係学部 人間文化学科

講師名

講義テーマ及び内容

テーマNo.

講師

高崎 駿士 (韓国・中国言語文化コース)
TAKASAKI, Shunji

中国語ってどんな言語？

中国語は漢字を使うため、日本人には意味を推測しやすい一方で、思わぬズレが生じる言語です。本講義では、身近なことばを読み解きながらその違いに触れ、ことばのしくみとおもしろさに迫ります。

テーマNo.

No.209

准教授

高根 広大 (英語英米文化コース)
TAKANE, Kodai

ああ、ロミオ、ロミオ、どうしてあなたはロミオなの？

英語を学ぶ人、国際的な教養を身につけて、グローバルに活躍したい人なら、誰もが知っておきたい、シェイクスピアの文学。有名なセリフの、その続きを知っていますか？代表作の一つ『ロミオとジュリエット』を紹介します。

テーマNo.

No.210

教授

茶谷 誠一 (歴史地理コース)
CHADANI, Seiichi

小御所会議に明治天皇は出席していたのか？

1867年12月9日に開かれた小御所会議は、日本が天皇を中心とする新体制へと移行したことを示す重要な場となりました。通説では天皇も出席していたことになっています。本当に明治天皇は出席していたのでしょうか？

テーマNo.

No.211

准教授

中原 郷子 (日本語日本文化コース)
NAKAHARA, Satoko

日本語教員ってどんな仕事？

日本語教員はどんな仕事？教える相手はどんな人たち？必要な知識やスキル、やりがいや魅力を、具体例や経験と共に、日本語を学ぶ人々の背景や目的にも触れながらわかりやすく紹介します。

テーマNo.

No.212

教授

原口 泉 (歴史地理コース)
HARAGUCHI, Izumi

明治維新を主導した薩摩藩の力

日本近代の扉を開き、その基礎を築いたのは、辺境の薩摩藩であった。西郷隆盛と大久保利通、両雄の出身地加治屋町をアメリカ国務長官ブライアンは「英雄の町」と呼んだ。なぜ薩摩藩が明治維新の主導者となったのか、その謎を解く。また、大河ドラマ「べらぼう」に見る島津家にも言及する。

テーマNo.

No.213

教授

マーカス・シオボールド (英語英米文化コース)
Marcus, Theobald

Haiku in English

Students will practice counting syllables in English words.
Then we will write haiku in English in class.

テーマNo.

No.214

教授

三浦 卓 (日本語日本文学コース)
MIURA, Taku

「語り手」で小説を読むために

小説を読む時、「作者の意図」を考えたり登場人物に「感情移入」したりというのが一般的ですが、「語り手」という考え方をを用いて読んでみると別の世界が見えてきます。近代文学を題材に「語り手」について考えます。

人間関係学部 人間文化学科

講師名

講義テーマ及び内容

テーマNo.

No.216

教授

溝上 宏美 (歴史地理コース)
MIZOGAMI, Hiromi

移民問題からみるイギリスの歴史

現在のイギリスでは、人口の18%以上がアジア系やアフリカ系など白人ではない人々です。彼らはなぜイギリスで暮らすことになったのでしょうか。講義では、イギリス帝国の歴史からその理由を考えていきます。